

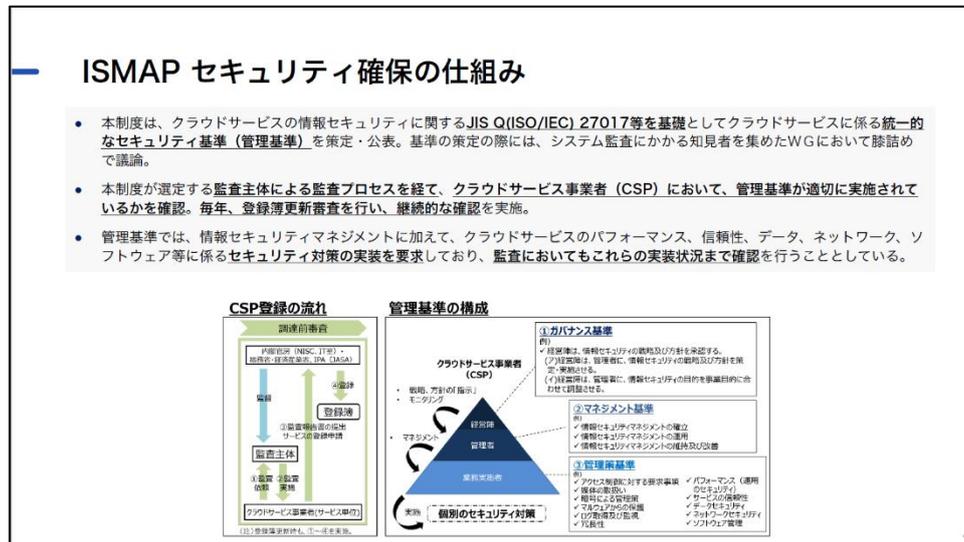
開催報告

デジタル庁「ISMAP-LIU に対する意見公募手続きの開始」に伴う説明会

令和4年6月28日(火)、社会の革新委員会 デジタル社会推進部会(加藤健(株)オーイーシー 代表取締役社長)による標記説明会がオンラインで開催され、84名が参加した。

本説明会は、デジタル庁 戦略・組織グループ セキュリティ・危機管理 主査 三宅宗俊氏から「ISMAP-LIU について」説明があった。その後、参加者との質疑応答・意見交換が行われた。

現在、政府は政府情報システムのためのセキュリティ評価制度(ISMAP)の枠組みにおいて、民間企業・団体等から広く意見を募集している。今回の説明会では、意見公募をするに当たり、JISA 会員向けに「ISMAP-LIU 策定の背景」や「基本構成」、「対象業務一覧の取扱いについて」等について説明があった。本仕組みについては、ISMAP が対象とするクラウドサービスのうち、セキュリティ上のリスクの小さな業務・情報の処理に用いる SaaS サービスに対する仕組みであり、情報システムの調達においては、業務・情報の影響度に応じたセキュリティを確保すべきとの考え方から、影響度が低いと評価される業務、情報に用いられる SaaS を対象とする制度となる。



(デジタル庁主査三宅氏資料より抜粋)

参加者からは、政府におけるクラウドセキュリティの考え方や監査方法等について意見交換・質問があった。

(小泉)